



自衛隊栃木地方協力本部

地域事務所を訪問 ～担当広報官との絆を深める～



中島2陸曹と太田生徒



久しぶりの再会に
話が弾む太田生徒親子

また、大田生徒は、担当広報官（中島2陸曹）にお世話になったお礼と高校での様子について話してくれた。大田生徒の家族は、父親が宇都宮駐屯地で勤務する陸上自衛官で、母親も元海上自衛官、兄も高校出身で現在市ヶ谷駐屯地勤務、姉も海上自衛隊で勤務しており、自衛官一家である。大田生徒は、曲がったことが嫌いでとても真面目な生徒であり、学科試験では上位の成績をとる努力家でもある。「サイバー・コンピュータ部に所属しプログラミング技術やハッキング技術向上のため日々努力し、楽しい学校生活を送っている」等、充実した毎日を送っていることを話してくれた。

小山地域事務所は「今後も入隊後の隊員と連携を密にし、隊員、学校との信頼関係及び協力関係を強化し、募集基盤の拡充に邁進していく」としている。



金子准陸尉と伊藤2士



楽しそうに教育隊の
様子を語る伊藤2士

8月10日（木）、自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所（所長 宅原2陸尉）に、令和5年3月に第1200教育大隊（真駒内）へ入隊した伊藤 悠以2等陸士と、令和5年4月に陸上自衛隊高等工学校（武山）へ入校した大田 耶麻斗生徒がそれぞれ夏季休暇を利用して訪問した。

伊藤2士は第20期一般曹候補生教育を修了し、施設科職種に配置になり第11施設隊（真駒内）で新隊員特技課程を履修中であり、担当広報官（金子准陸尉）へお世話になったお礼と教育隊での様子について話し、「久しぶりに地元栃木に帰ってきたのですが、北海道に比べて気温、湿度が高くてびっくりしました。学生時代は吹奏楽部でトロンボーンをやっていたので部隊配置後は、らっぱ特技集合訓練に参加し特技を取得したいです。金子准陸尉の胸に光る格闘徽章に憧れているので、私も陸曹になったらいずれ格闘指導官を目指します」と話してくれた。後期教育終了後は第18普通科連隊（真駒内）の配置になるとのことである。

広報展「西方子ども夏祭り」 ～暑い夏を自衛隊と楽しむ～

自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所（所長 宅原2陸尉）は、8月19日（土）、栃木市西方町の関東ホーチキにしかた体育館において広報展を実施した。

猛暑日であったが、多くの来場者が自衛隊広報展に訪れた。広報展では、73式小型トラックの車両展示、制服試着コーナーや自衛隊紹介コーナーなどを設置し、子供から大人まで沢山の来場者が制服試着や自衛隊車両と写真を撮るなどして楽しんでいった。来場者の中には「普段なかなか見ることのない自衛隊の車両が見られ、自衛隊を身近に感じることができて嬉しいです」と話してくれた。

小山地域事務所は「今後も、自衛隊に対する興味や理解促進に努め、自衛隊を身近に感じてもらうよう広報イベントに積極的に参加していく」としている。



DVDを楽しむ子供



中学生のボランティア



迷彩服を着て自衛官になりきる来場者

